



塩中だより

第22号
令和7年1月 8日(水)
四日市市立塩浜中学校
(文責) 学 校 長

《教育目標》 人間性豊かで、創造力・実践力に富む生徒の育成

あけまして おめでとう ございます

本年もよろしく願っています。

本日より、3学期がスタートしました。気持ちを新たにして、塩浜中学校生徒とご家族の皆様、地域の皆様の期待に応えられるよう頑張っていきたいと思えます。

現在四日市ではインフルエンザなどの感染症が大変流行しています。本校では引き続き感染症対策をしながら新しい形の教育活動を実施していきます。これからも、ご家庭、地域の方々の温かい見守りやご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

年をまたいだ冬休みも大きな事故や事件に巻き込まれることもなく無事終わり、本日、3学期を迎えることができました。私からは、「3学期は、1年間のまとめと新年度に向けた準備の学期としてください。」などの話をさせていただきました。3年生にとっては、2か月後に卒業式を控え、それぞれの進路に向かって大切な瞬間を迎える学期であり、真の意味で4月からの新年度の準備をする学期となります。2年生は最上級生となり塩中の中心となる準備を、1年生は先輩として後輩を迎える準備をしてください。3学期は卒業式を除いて、大きな行事はあまりありません。そのため、落ち着いて学習に向かえる学期であるとも言えます。1・2学期の反省に立ち、あきらめずに最後まで学習に励んでほしいと思えます。

今年は「巳年」です。「巳」は十二支の6番目で、蛇を表します。蛇には一般的にネガティブなイメージもありますが、古来より豊穡や金運を司る神様として祀られることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命力があり、蛇が脱皮を繰り返す姿は「新たな自分に生まれ変わる」という意味を持ち、巳年は再スタートや変化のチャンスに恵まれる年とされています。また、運気を上げる縁起物としては定番となっており、蛇の登場する夢を見ると吉兆とされていて、蛇皮の財布や、蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運が上がるともいわれています。

「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というステキな意味を持っている今年、なんだかワクワクしますね。皆様にとってさらに大きく成長できるいい年にしてください。

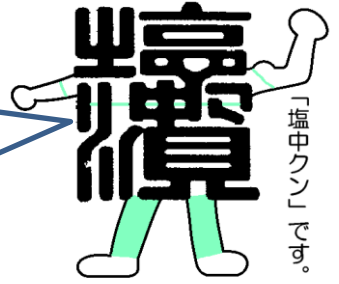
私立高等学校入試が始まります。

3年生の皆さん、本格的に私立高等学校の入学試験が始まりますね。多くの私立高校の入学試験が1月に実施されます。複数校を受験する生徒もたくさんいます。今日8日(水)から3日間の卒業テスト(最後の定期テスト)も含めてかなりハードなスケジュールです。健康管理には十分配慮して、今ある力を最大限に発揮してください。





冬休みもがんばりました！



中学生ビブリオバトル三重県大会2024

12月27日(金) 三重県津庁舎

2年生 大畑 小春 さん 紹介本「ライオンのおやつ」



1年生 浦崎 絆生 さん 紹介本「人生が好転する100の言葉」

この結果、**大畑さん**が見事優勝し、3月9日に京都市で行われる
全国中学ビブリオバトル決勝大会に出場することが決定しました！

第59回小中書写展覧会 入選者

1月18日(土)~21日(火) 四日市市文化会館 第1展示室

1年生 加藤 遥乃 さん

2年生 伊藤 綺咲 さん

3年生 今村 優成 さん



蛇にまつわることわざに、「蛇は一寸にして人を呑む」という言葉があります。これは、小さな蛇であっても油断すれば人を飲み込むほどの力を持つ、という意味です。つまり、どんなに小さな存在や変化でも、それを軽視してはいけないという教えです。

私たちにもこの考え方は当てはまると思います。日々の生活の中で、「こんなちょっとしたことは大したことない」と思いがちな小さな工夫や行動が、実は後々大きな成果につながることがあります。たとえば、家族や近所の人への挨拶や、友達への何気ない声掛けが、強い信頼関係を築く一歩になることもありますよね。

今年は、そうした「一寸の力」を意識して積み重ねていきたいと思っています。小さな努力を侮らず、一步一步成長していける年にしていきましょう！